

2026年1月20日（火）
熊本市地域包括ケアシステム推進会議
@熊本県医師会館

南区における「人生会議」の 普及啓発の取組みについて



南区役所福祉課

地域包括支援班 日隠 七重





南区地域包括ケアシステム推進体制

地域包括ケアシステム推進会議

市レベル (第1層)

熊本市地域包括ケアシステム推進会議

課題抽出／結果報

区レベル (第2層)

南区地域包括ケアシステム推進会議

提案／報告

課題抽出／結果報告

実務者会議 (第2.5層)

連携／情報共有

生活圏域レベル (第3層)

地域包括支援センター 地域包括ケアシステム推進会議

連携／情報共有

南区健康まちづくり事業推進
プロジェクトチーム

- ・熊本市は、地域包括ケアシステム推進会議を、市レベルの第1層、区レベルの第2層、生活圏域(ささえりあ単位)レベルの第3層の体制で推進している
- ・南区は独自に**実務者会議(第2.5層)**を位置づけ、第2層会議と連動しつつ、具体的な活動を実践している。



実務者会議（2.5層会議） きっかけ

● 介護予防分野

● 医療介護連携分野（みなまる会議）

令和2年11月第1回目を対面開催。

『2層会議だけでは、現場レベルの話を深めていくこと、具体的な取組を進めていくことが難しい』ことから、医療・介護の最前線で活動している関係者の話を直接聞くため、実務者会議を開催。それぞれの方が現場で感じる『熱い想い』を共有している。

- ・ 区民にわかりやすい啓発を行う。
- ・ 会議だけ、紙だけにならない取組をする。



介護予防分野の取組について



オンライン通いの場交流会

元気くらぶ参加者
ご長寿・皆勤賞表彰



介護予防分野の取組について

熊本市南区オリジナル

介護予防動画

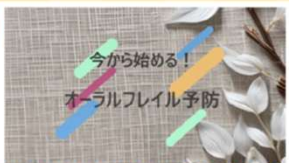
南区で、介護予防のためのオリジナル動画を制作しました。
音楽に合わせた体操や、バランスのいい食事のための替え歌を
うたいながら、ぜひ介護予防に取り組んでみてください。



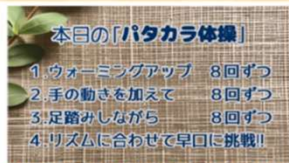
解説付きの体操動画です。
全部で約15分の構成です。



体操動画のみです。
全部で約4分の構成です。



解説付きのお口の健康に
ついての動画です。
全部で約15分の構成です。



誤嚥予防のための口腔体操
動画です。
全部で約7分の構成です。



高齢者の低栄養防止について
説明した動画です。
全部で約10分の構成です。



動画についてのお問い合わせ先

南区役所福祉課
地域包括支援班

電話：096-357-4129



協力（五十音順）：あまた病院、熊本まなび歯科、熊本県栄養士会、熊本県言語聴覚士会、熊本県作業療法士会、熊本県理学療法士協会、熊本市高齢者支援センター（ささぬりあ富合、ささぬりあ幸田、ささぬりあ熊本南、ささぬりあ飽田、ささぬりあ天明、ささぬりあ城南）、熊本市歯科医師会、熊本市8020健康づくりの会南支部、熊本地域リハビリテーション広域支援センター（にしくまもと病院）、ケアサポートメロン3R、ケアサポートメロンDEKIRU、にしくまもと病院、ひまわり在宅クリニック、ゆみこ歯科クリニック、南区保健こども課



実務者会議（2.5層会議）について

● 介護予防分野

● 医療介護連携分野（みなまる会議）

令和2年11月第1回目を対面開催。

『2層会議だけでは、現場レベルの話を深めていくこと、具体的な取組を進めていくことが難しい』ことから、医療・介護の最前線で活動している関係者の話を直接聞くため、実務者会議を開催。それぞれの方が現場で感じる『熱い想い』を共有している。

- ・ 区民にわかりやすい啓発を行う。
- ・ 会議だけ、紙だけにならない取組をする。



医療介護連携分野（みなまる会議）

令和3年10月、医療介護連携分野の2.5層実務者会議を「みなまる会議」と命名。

（ロゴを作成）



参加者

- ・ 医療機関
- ・ 歯科医院
- ・ 医療機関地域連携室
- ・ 訪問看護ステーション
- ・ 調剤薬局
- ・ 県作業療法士会
- ・ 地域包括支援センター（6か所）
- ・ 南区福祉課
- ・ 在宅クリニック医師
- ・ 医療機関医療福祉相談室
- ・ 居宅介護支援事業所
- ・ 介護老人保健施設
- ・ 訪問介護事業所
- ・ 地域リハ広域支援センター
- ・ 市医療対策課

人生会議チーム

在宅医療介護チーム



医療介護連携分野（みなまる会議）



人生会議チームの発表の様子

在宅医療介護チームの話し合いの様子





医療介護連携分野（みなまる会議）

人生会議チーム

人生会議セミナーの
普及啓発

南区人生会議の日

在宅医療介護チーム

高齢者入居施設での
看取り支援専門職派遣事業

多職種連携ミーティング



在宅医療介護チーム

在宅医療介護チーム



高齢者入居施設での
看取り支援専門職派遣事業



在宅医療介護チーム

在宅医療介護チーム

多職種連携ミーティング





南区の「人生会議」普及啓発の取組

1 人生会議セミナーの開催

2 「南区人生会議の日」の開催



「人生会議」の取組 これまでの実績

令和2年度

R2年4月

「南区地域包括ケアシステム推進方針」を策定

R2年9月

民間の関係機関参加による実務者会議
(介護予防分野・医療介護連携分野) スタート

R3年3月

『終末期に関する区民への啓発』の
取組をスタート

R3年9月

「人生会議セミナー」をスタート

令和3年度

R3年10月

医療介護連携分野の実務者会議を

「みなまる会議」と命名(ロゴを作成)

R3年11月

「人生会議」リーフレットを作成

R3年11月

第1回南区人生会議の日を開催
(天明ホール)



「人生会議」リーフレット

話しておこう！
もしものときのために

人生会議

～はじめの一步～

●11月30日(いい看取り・看取られ)は 人生会議の日●

誰でも、いつでも命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。そして誰にでも最期に死が訪れます。自分の人生の最期を迎えたい場所、一緒に過ごしたい人、最終段階に希望する医療や介護などを、自分自身で前もって考え、周囲の信頼する家族や友人、そして医療・介護等の人と話し合い、共有することが重要です。

「もしも」にそなえて

突然訪れたあなたの大切な人の意思決定
ある日突然……。話しも顔が真っ白になります。
「どうしたらいい?」
「えっ! わからない!」
気軽に話せる今のうちに、まずは自分のために
家族と話してみませんか?

熊本市では、
話すための冊子(メッセージノート)があります。

「願い」が通らないように...

大切な人の望む最期の希望を叶えるために
いざという時は突然やってきます。
急がざるほど、
本人の思い通りにいかないものです。
高齢になり認知症になってしまうと、上手に
自分の願いを伝えることが出来なくなります。
本人の望む最期が迎えられると良いですね。

詳しくは熊本市のホームページをご覧ください。

熊本市 メッセージノート 検索

「病気になってもずっと自宅で自分らしく生活を送りたい」
そんなご本人とご家族の為に**訪問診療**があります

▶急に具合が悪くなった時、
すくに対応してくれる?
▶入院を希望した時に
対応してくれる?

▶家族に気を遣う、迷惑をかける...
▶自分たちだけで介護ができるだろうか?

訪問診療ってどんなサービス?

- ①医師がご自宅を訪問し診療します
通常は医師の定期的な訪問は月に1回から2週間に1回です。ただし、訪問回数はご本人の病状により随時検討されます。大がかりな検査や手術以外は訪問診療で行うことができます。
- ②突然の体調不良等の緊急時には、24時間365日対応いたします
「深夜に熱が出てしまって心配...」といった、突然の体調不良時もお電話でご相談ください。必要に応じて医師がご自宅へ駆けつけます。ご希望により入院の手配、調整も行います。
- ③在宅介護サービスと連携して、介護をするご家族も支えます
日常生活の介護の心配は訪問看護師さんと連携し、ご家族のご予定によりショートステイ等の介護施設と連携します。
- ④ご自宅での看取りも対応できます
最期まで、ご自宅で医療を受けることが出来ます。

ご自宅で訪問診療を受けるメリット

ご本人とご家族にとってのメリット

本人のメリット	ご家族のメリット
・住み慣れた家でご家族と一緒に過ごせる。	・近くで看取られる。
・自分のペースで時間を過ごせる。	・いつでも話ができる。
・時間をかけて家族に伝えたいことを伝えられる。	・介護サービス等を併用しながら自分たちで介護できる。
	・やれることをやりきったという達成感を感じることができる。

両方のメリット

- ・残された時間をずっと一緒に過ごせる。



「人生会議」の取組 これまでの実績

令和4年度

令和5年度

令和6年度

令和7年度

令和8年度

R4年11月

第2回南区人生会議の日を開催
(アスパル富合ホール)

R5年3月

「私の想い」手帳を作成

R5年11月

第3回南区人生会議の日を開催
(火の君文化ホール)

R6年5月

「南区地域包括ケアシステム推進方針」
を改正

R6年11月

第4回南区人生会議の日を開催
(済生会熊本病院コンベンションホール)

R7年9月

第5回南区人生会議の日を開催
(アスパル富合ホール)

R8年11月

第6回南区人生会議の日を開催予定
(熊本城シビックホール)

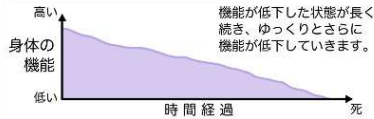


「私の思い」手帳とは

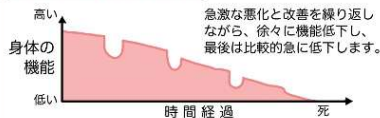
キリトリ

↓ (三つ折り線)

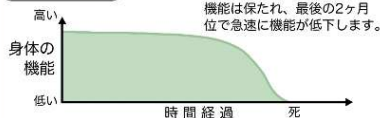
認知症・神経難病・老衰の場合



心不全・呼吸不全の場合



がんの場合



※上記の典拠
Lynn J.Adams DM Living well at the of life.
WP-137.Rand Corporation,2003-2022

医療・ケアについての 『私の思い』手帳

..... Notebook for my life.....



おなまえ

本手帳は、横浜市「もしも手帳」及び、熊本市「メッセージノート」を参考に作成したものです。
熊本市南区福祉課 096-357-4129

この手帳の使い方

『人生会議』はじめの一歩

①健康もしくは持病があっても安定しているとき
あなたが、危篤状態で回復の見込みが乏しい状況になった時を想像してみます。その時、あなたはどのような医療や介護を希望するか、家族等大切な人と話し合っ『手帳』に書いてみましょう。

②医療や介護が必要になったとき
あなたの体や心の状態に合わせて、家族等大切な人や、医療・介護の専門職の方々と話し合っ考え、『あなたの思い』を書いておきましょう。



(初版 2022/11)

もしもあなたが、病気や老化等のために身体が衰弱し、これ以上治療しても治らないような人生の最終段階になった時、あなたはどのようにして欲しいですか？『今のあなたの思い』を書いておきましょう。

1 これからのあなたの人生、「最期はどこで、だれと、どのように」迎えたいですか？

質問① どこで

- 自分の家 病院 施設 (特養・老健)
- 老人ホーム (サービス付き高齢者向け住宅等)
- その他 ()

質問② だれと

- ※自分の思いを伝えている人・頼りにしている人
- 親 配偶者・パートナー 子ども
 - 親戚 友人
 - その他 ()

質問③ どのように

- 延命治療 (できるだけ命を延ばす医療行為)
- 延命治療せずに、自然な経過に任せる
- 緩和ケア (苦痛を和らげるような医療・介護)

2 そのとき、受けたい医療はありますか？ 当てはまるものに✓印をつけてください。(複数回答可 ※✓印は何度でも書き直して構いません。)

質問④ 口から食べることができなくなったとき

- 経管栄養 (経鼻胃管)
- 胃ろう
- 特殊な点滴による栄養補給 (中心静脈栄養)
- 点滴による水分補給 (手や足の末梢静脈等)
- 口からとれるだけの水分等で自然に任せる

質問⑤ 呼吸や心臓が止まったとき

- 気管内挿管
- 心臓マッサージ
- 電気ショック (AED)
- 何もしなくてよい

質問⑥ そのときに、連絡してほしい専門職

※連絡先の優先順に、()内に番号を入れてください。

- () かかりつけ医 ()
- () 訪問看護師 ()
- () ケアマネジャー ()

話し合った日 (年 月 日)
話し合った人 ()
書いた日 (年 月 日)

※本手帳は(裏面)は、熊本市「メッセージノート」を参考に作成したものです。詳細は同ノートのP11～P15をご参照ください。



人生会議セミナーとは

医療・ケアについての『私の思い』手帳
.....Notebook for my Life.....

人生会議とは
最期まで自分らしく
生きるための話し合い

人生会議
セミナー
受講団体
募集

講師紹介
にしくまもと病院
名誉院長 林 茂

あなたの人生、これからどこで、誰と、どのように暮らしたいか。「あなたの思い」を、家族や医療・ケアの人たちと話し合っておくことが、自分らしい人生の最期につながります。

たとえばこんな時/
企業のライフプランセミナーの一つの講座として
施設を利用しているご家族や家族会の講演として

こんな利用方法も/
自治会の集まりや民生児童委員、8020推進員、食生活改善推進員など地域ボランティアの研修として

専門職のみならずも/
高齢者入居施設や居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、医療機関その他専門職の勉強会として

料金 無料。交通費等も不要です。 対応日時 講師の日程を調整します。ご相談ください。

対象 南区在住の方もしくは、南区内の事業所などなたでも。 内容 1) 講師による人生会議の講話 2) 「私の思い」手帳の記入

定員 20名以上から(人数はご相談ください) 所要時間 50分~80分程度(相談に応じます)

お問い合わせ・申し込み先

ささえりあ富合 096-358-5556	ささえりあ館田 096-227-1695
ささえりあ幸田 096-370-5055	ささえりあ天明 096-223-2660
ささえりあ熊本南 096-358-7222	ささえりあ城南 0964-28-1131
	南区役所福祉課 096-357-4129

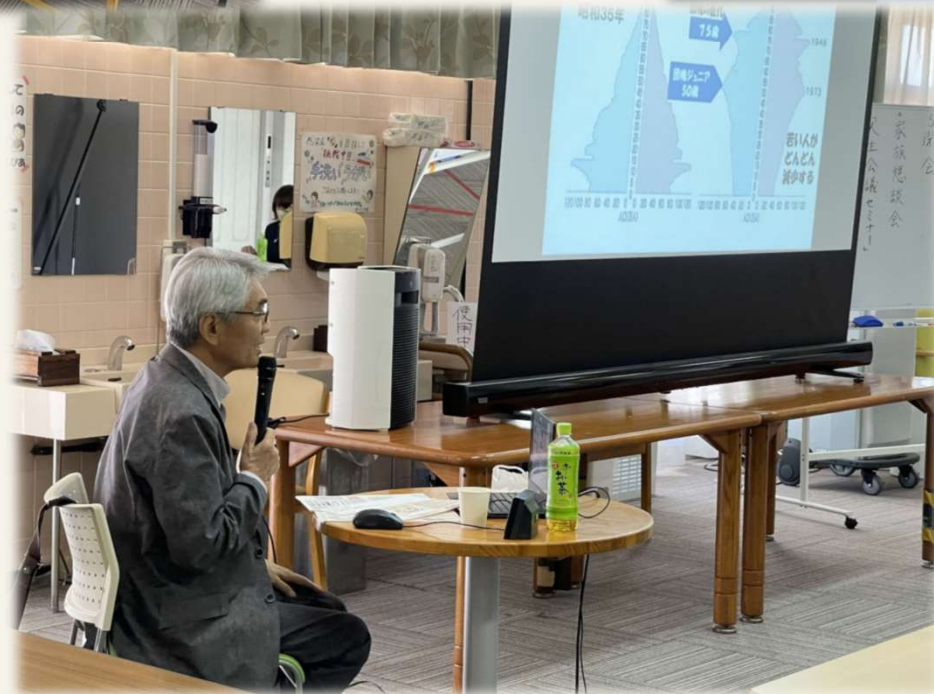
講師：にしくまもと病院
名誉院長 林 茂 先生

地域役員や地域住民の集まりに出向き、人生会議の必要性を伝えるセミナーを開催

※「人生会議」… 人生の最期に受けたい医療について、自身の考えや希望を見つめ直してもらい、大切な人と話し合ってもらおうこと。



人生会議セミナーの様子





人生会議セミナーのこれまでの実績

年度	回数	参加人数
R3年度	4回	135名
R4年度	10回	261名
R5年度	17回	689名
R6年度	5回	154名
R7年度 (12月末時点)	8回	279名
計	44回	1518名



「南区人生会議の日」とは

好評につき、今年も開催！

第5回 南区 人生会議の日

人生会議とは、最期まで自分らしく暮らすことができるよう、元気なうちから、家族など親しい人と、自分のこれからの生き方について話し合っておくことです。

入場
無料



令和7年 **9/28** (日)

13時30分～15時30分 (受付：12時45分から)

場所：アスパル富合ホール(南区役所同敷地内)

内容

1. 寸劇
2. 講話
3. 「私の想い」手帳記入体験

※詳しい内容については、裏面をご覧ください。



手話通訳
あります
きてね

申込先 (〆切：9月22日)

ささえりあ富合	096-358-5556
ささえりあ幸田	096-370-5055
ささえりあ熊本南	096-358-7222
ささえりあ飽田	096-227-1695
ささえりあ天明	096-223-2660
ささえりあ城南	0964-28-1131
南区役所福祉課	096-357-4129

※ 定員400名 定員を超えた場合は抽選

お申し込みは
二次元コードからも



主催：南区福祉課
協力：おかざき歯科クリニック、介護老人保健施設田迎ケアセンター、居宅支援事業所青い鳥、熊本県作業療法士会、熊本市食生活改善推進員協議会南支部、熊本市8020健康づくりの会南支部、熊本地域リハビリテーション広域支援センターにしくまもと病院、済生会熊本病院、桜十字病院、にしくまもと病院、ひまわり在宅クリニック、訪問介護事業所樹更、訪問看護ステーションいきいきらいふ、南熊本調剤薬局、熊本市高齢者支援センターささえりあ(富合、幸田、熊本南、飽田、天明、城南)、熊本市医療対策課、南区保健こども課

人生の最終段階における医療や、人生会議について、区民へわかりやすく啓発することを目的に、人生会議に関するイベントを開催



「南区人生会議の日」 これまでの実績

回数・年度	会場	参加人数
第1回 (R3年度)	天明ホール	171名
第2回 (R4年度)	アスパル富合ホール	223名
第3回 (R5年度)	火の君文化ホール	240名
第4回 (R6年度)	済生会熊本病院 コンベンションホール	256名
第5回 (R7年度)	アスパル富合ホール	260名
第6回 (R8年度予定)	熊本城シビックホール	



「南区人生会議の日」の内容

回数・年度	内容
第1回～第3回 (R3年度～R5年度)	寸劇「家族会議」 講演「人生会議のすすめ」 「在宅医療について」
第4回 (R6年度)	パネルディスカッション
第5回 (R7年度)	寸劇「最期まで自分らしく ～南さんちの『人生会議』ものがたり～」 講演「在宅医療でできること」 「介護保険サービスってなあに？」 「『私の思い』手帳記入体験」
第6回 (R8年度予定)	計画中



これまでの「南区人生会議の日」の様子

第4回 パネルディスカッションの様子



- 令和6年度 第4回 パネリスト
- ・にしくまもと病院 医師
 - ・ひまわり在宅クリニック 医師
 - ・済生会熊本病院 医師
 - ・(株)S-TASHIRO 看護師
 - ・ホームホスピスわれもこう 看護師
 - ・ご家族の看取りを経験した方

第1回の様子



第4回 開会前のスタッフ結団式





「第5回 南区人生会議の日」の様子

寸劇の様子

有料老人ホーム相談室

パンフレットは拝見しましたが、実際にどのような生活になるのか、見学させていただいてちょっとイメージできましたけど、まだわからないことも多くて・・・



有料老人ホーム
相談員



会場の様子



スタッフ集合写真 第5回 南区人生会議の日





セミナーやイベント参加者の感想

- 自分も家族も後悔しないような最期を迎えることの大事さ、重要性を感じた。
- 元気だから何も考えていませんでしたが、今後はしっかりと話し合ってみたいと思いました。
- 先生の実体験に基づく話で、とても良かった。
- 家族につらい思いをさせないために、言葉に出して話し合っ、書面に残していいんだと思えた。
- 元気なうちに、自分の最期の迎え方について知っておくこと、話しておくことは大事と思った。
- 自分がどうしたいかを家族に知ってもらって、家族の気持ちも聞いてみたい。



南区地域包括ケアシステム推進の強み

- 多職種、多機関で協働している

医療、介護、福祉分野の複数の職種で、南区内の複数の事業所から協力をいただいております。現場の実践から見える課題や経験から得る知を共有させていただくことで、南区の課題の抽出や対応策について一緒に考えていただいている。

- 会議だけではない、実際の事業を通してのつながり

会議で顔を合わせるだけでなく、一緒に事業に取り組むことで、事業計画→実施→振り返り→次の計画というPDCAサイクルのプロセスを共有することで、課題の共有や目的の明確化、何より、モチベーションの向上につながっている。

- 南区全体で地域包括ケアの取り組みを推進している

南区長をはじめ、保健福祉部長も率先して地域包括ケアシステムの推進に力を入れており、活動の後押しとなっている。

2026年1月20日（火）
熊本市地域包括ケアシステム推進会議
@熊本県医師会館

Presented By:  南区役所福祉課

